

第 5 章 電源投入時の自己診断テストについて

5400 エミュレーターは、電源投入時に自己診断テストを実行します。自己診断テストでエラーを検出した場合、LED が点滅します。

LED の点滅状態				内 容
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> Link Speed Data Update </div>	<p>—自己診断機能により、ハードウェアエラーを検出しました。電源スイッチを一度切り、再び電源スイッチを入れてください。再度、同じ状態になる時には、電源スイッチを切り、販売店に連絡してください。</p>			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> Link Speed Data Update </div>	<p>—Link の LED が点滅した場合には、Telnet5250E の接続エラーを検出した事を表します。その他 (Speed,Data,Update) の LED は、点灯もしくは、消灯しています。5400 エミュレーターの Web ページから、Telnet5250E エラー番号を確認して、エラーを修正してください。</p>			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> Link Speed Data Update </div>	<p>—4つの LED が順に点滅を繰り返している状態は、本製品のシャットダウン（停止）状態を表しています。「8.2 シャットダウン機能」実行後、もしくは、「7 マイクロコードのアップデート」の後にこの状態になります。電源スイッチを一度切り、再び電源スイッチを入れてください。</p>			

第 6 章 トラブルシューティング

- Telnet5250E 接続を選択して、「LINK」LED が点滅している時には、Telnet5250E 接続エラーが発生しています。Web ブラウザから、5400 エミュレーターにアクセスしてエラーメッセージと内容を確認してください。

メッセージ	対 応
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ホスト システム ト セツゾクサレテイマセン </div>	<p>意味： ホスト・システムと通信できません。</p> <p>操作員の対応： 通信ケーブルの接続状態を確認し、正しく接続しなおしてください。 それでも直らない場合は、ホスト・システムの操作員に連絡してください。 Telnet5250E 接続の場合は、ネットワークの設定を再度確認してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> TELNET エラー I901 セツテイヲ カクニン クダサイ </div>	<p>意味： ホスト・システムで構成されている仮想装置の機能の一部に、実行できないものがあります。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホスト・システムで構成されている仮想装置を再構成してください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に問題を報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPI8901 を参照してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> TELNET エラー I906 セツテイヲ カクニン クダサイ </div>	<p>意味： ホスト・システムに自動サイン・オンを試みましたが、正常に行われませんでした。ホスト・システムがサイン・オンを拒否したか、または自動サイン・オン機能をサポートしていないかのどちらかです。</p> <p>操作員の対応： ホスト・システムの管理者に報告してください。</p> <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPI8906 を参照してください。</p>

メッセージ	対 応
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8201 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： Telnet5250E 接続エラー（8201）、Telnet5250E プログラム・エラー（8301）</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホスト・システム管理者またはネットワーク管理者に報告し、印刷装置の Telnet5250E 構成を再確認してください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、印刷装置を再起動したあとに、再接続を行ってください。 4. エラーがまだ存在する場合は、エラー・コードをメモして、IBM サービス技術員に連絡して保守を依頼してください。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 2702 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： 装置記述が見つかりませんでした。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホスト・システムで、装置記述処理（WRKDEVD）コマンドを使用して、どの装置が存在しているかを調べてください。 2. 本製品のデバイス名（装置記述名）を変更するか、またはホスト・システムで装置記述を作成してから、印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF2702 を参照してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 2703 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： 制御装置記述が存在しません。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホスト・システムで制御装置記述処理（WRKCTLD）コマンドを使用し、どの制御装置が存在しているかを調べてください。 2. 本製品で指定しているデバイス名（制御装置記述名）を変更するか、または本製品で指定した名前の制御装置記述をホスト・システムに作成してください。 3. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 4. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF2703 を参照してください。</p>

メッセージ	対 応
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 2777 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： ホスト・システムは装置記述の損傷を検出しました。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本製品が使用しているデバイス名（装置記述名）をホスト・システムから削除してください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF2777 を参照してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8901 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： 指定された仮想装置名は、構成をオンに変更してから（構成変更保留状態にしてから）でないと、パススルーで使用することができません。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホスト・システムの仮想装置の構成をオンに変更してください。 2. ホスト・システム側から、本製品に割り当てた IP アドレスの接続を切断して下さい。 3. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 4. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID: CPF8901 を参照してください。ホスト・システムでは、装置をパススルーで使用するまえに構成をオンに変更する必要があります。ホスト・システムが e-server iSeries (AS/400) の場合には、VRYCFG コマンドを使用して、装置の構成をオンに変更してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8902 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： 仮想装置は、他のジョブが使用しています。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 指定された仮想装置は現在使用することができません。現在これを使用しているジョブが終了するまで待つか、または現在他のジョブによって使われていない別の仮想装置のデバイス名を本製品で指定しなおしてください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8902 を参照してください。</p>

メッセージ	対応
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8903 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： 指定された仮想装置名（VRTDEV パラメーター）は、パススルー用に正しく構成されていません。装置が仮想装置でないか、正しい仮想装置タイプとしてパススルーによって認識されていないか、または装置が仮想制御装置に接続されていません。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホスト・システムの VRTDEV パラメーターを訂正してください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8903 を参照してください。</p> <p>装置がパススルー用として正しくない理由を調べるためには、装置記述表示（DSPDEV D）コマンドを使用してください。装置名が正しい仮想装置であることが確実な場合には、装置記述削除（DLTDEV D）コマンドを使用し、そのあとで表示装置記述作成（CRTDEV DSP）コマンドで、仮想制御装置に接続している仮想装置を作成しなおしてください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8906 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： ホスト・システムでのパススルーの開始が正常に実行されませんでした。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 2. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8906 を参照してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8907 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： ホスト・システムで内部通信障害が検出されました。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. エラーの原因を調べるために、ホスト・システムで次のジョブ・ログに、以前リストされたメッセージを参照し、エラーを訂正してください。 <ol style="list-style-type: none"> a. ローカルまたは遠隔システムの QSYSOPR メッセージ待ち行列。 b. ローカルまたは遠隔システムのジョブ・ログ。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8907 を参照してください。</p>

メッセージ	対 応
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8910 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： 指定された制御装置名が、ホスト・システムでは仮想ワークステーション制御機構として記述されています。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本製品で指定しているデバイス名（制御装置名）を訂正して、印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 2. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8910 を参照してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8916 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： 次の理由のどれかによって、選択した仮想装置がホスト・システムで正常に実行されませんでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■指定された仮想装置タイプが使用可能でない。 ■指定された仮想装置が見つからなかった。 ■指定された仮想装置が仮想制御装置に接続されていなかった。 <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホスト・システムのジョブ・ログを参照し、エラーを訂正してください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8916 を参照してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8917 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： ホスト・システムでの、仮想制御装置または仮想装置が認可されていません。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホスト・システム管理者から権限をもらってください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8917 を参照してください。</p>

メッセージ	対応
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8918 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： パススルー・ジョブが、取り消されました。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 2. 再び問題が起こった場合には、パススルー・ジョブが取り消されたかどうかを調べるために、ホスト・システムの操作員に連絡してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8918 を参照してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8920 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： ホスト・システムの装置記述に内部的な障害があり、それが部分的損傷の原因となっています。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホスト・システムで、印刷装置の仮想装置の構成をオフに変更してから、再びオンに変更してください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8920 を参照してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8921 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： パススルーがホスト・システムの装置を使用しているときに、内部拡張プログラム間通信（APPC）で障害が起きました。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. エラーの原因を調べるために、ホスト・システムでジョブ・ログに以前リストされたメッセージを参照し、エラーを訂正してください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8921 を参照してください。</p>

メッセージ	対 応
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8922 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： ホスト・システムから内部拡張プログラム間通信（APPC）システム・ネットワーク否定応答を受け取りました。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホスト・システムにメッセージ ID:CPF1269 がある場合には、これを参照して、提供される応答コードと関連した正確な原因と回復手順を調べてください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8922 を参照してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8923 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： ホスト・システムで受け取ったパススルー・データ・ストリームにエラーがあります。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 2. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8923 を参照してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8925 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： ホスト・システムでの装置記述構成時に、エラーが起きました。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホスト・システムのジョブ・ログのメッセージを参照して、エラーを訂正してください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8925 を参照してください。</p>

メッセージ	対応
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8928 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： ホスト・システムでの装置記述を変更しようとしたときに、エラーが起きました。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホスト・システムのジョブ・ログのメッセージを参照して、エラーを訂正してください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8928 を参照してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8929 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： ホスト・システムで装置の構成をオンに変更することができませんでした。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホスト・システムのジョブ・ログのメッセージを参照して、エラーを訂正してください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8929 を参照してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8930 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： ホスト・システムの仮想印刷装置の作成に使用するメッセージ待ち行列は、仮想表示装置がまだ作成されていないので存在していません。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホスト・システムのジョブ・ログのメッセージを参照して、エラーを訂正してください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8930 を参照してください。</p>

メッセージ	対 応
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8934 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： ホスト・システムが受け取ったセッション・データは、WSF/36 用です。セッションは取り消されました。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 正しくないセッション・プロファイルが使用されている場合には、要求をやりなおしてください。そうでない場合には、セッション・プロファイルを変更してください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8934 を参照してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8935 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： ホスト・システムは、パススルー・セッションを開始する試みを受け入れません。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホスト・システムがパススルー・セッションを受け入れるはずであると考えられる場合には、ホスト・システムの管理者に連絡して、QRMTSIGN システム値を変更してください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8935 を参照してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8936 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： ホスト・システムが機密保護上の理由から、パススルー要求を拒否しました。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホスト・システムの管理者に報告し、パススルー要求を許可するように構成を確認してください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8936 を参照してください。</p>

メッセージ	対 応
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8937 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： ホスト・システムが自動サイン・オンの試みを拒否しました。</p> <p>操作員の対応：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. パススルーを使用して自動サイン・オンが可能なはずであると考えられる場合には、ホスト・システムの管理者に連絡してください。 2. 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。 3. エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8937 を参照してください。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>TELNET エラー 8940 セッテイヲ カクニン クダサイ</p> </div>	<p>意味： ホスト・システムは仮想装置を自動的に選択することができません。これは、次の理由のどちらかによって起きている可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 古いソフトウェア・リリースの S/38 または e-server iSeries (AS/400)システムであるため、受動システムが仮想装置の自動選択をサポートしていません。 ■ QAUTOVRT システム値に指定された値が許容数に達したため、受動側 e-server iSeries (AS/400)システムはこれ以上仮想装置を自動的に構成することができません。 <p>操作員の対応：</p> <p>ホスト・システムの管理者に報告し、次のうちの1つ、または複数を実行してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> － 自動選択仮想装置の許容数 (QAUTOVRT システム値) を増やしてください。 － 仮想制御機構の名前 (VRTCTL パラメーター)、または仮想装置の名前のリスト (VRTDEV パラメーター) のどちらかを指定して、要求をやりなおしてください。 － 印刷装置の電源スイッチをいったん切り、5 秒以上たってからもう一度入れなおしてください。エラーがまだ存在する場合には、ホスト・システムの管理者に報告してください。 <p>詳細は、ホスト・システムのメッセージ ID:CPF8940 を参照してください。</p>

第7章 マイクロコードのアップデート

5400 エミュレーターはマイクロコード（ファームウェア）をフラッシュ ROM に搭載しており、ファームウェアのアップデートが行われた場合、アップデートすることが可能です。マイクロコードは、弊社ホームページ上からダウンロードしてください。

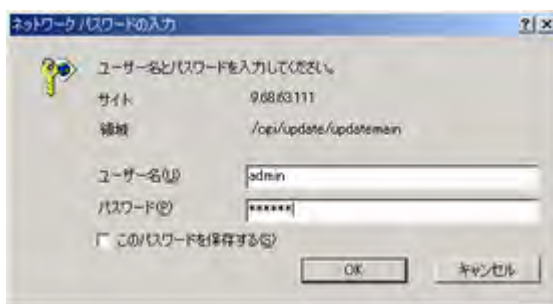
なお、アップデートに失敗すると、復旧不能になる場合がありますので、ご注意ください。マイクロコードのファイルをホームページからダウンロードしたら、以下の手順でアップデートを行ってください。

7.1 WindowsNT/2000/XP での LPR 経由アップデート

1. ダウンロードしたファイルを実行すると、アップデート用ファイルが展開されます。
XXXX.DAT XXXX には、ファイル名・バージョン番号が入ります。
2. コマンドプロンプトから以下のコマンドを入力し、ファイルを送信します。
LPR -S ZZZ.ZZZ.ZZZ.ZZZ -P service XXXX.DAT
ZZZ.ZZZ.ZZZ.ZZZ:5400 エミュレーターの IP アドレス
3. ファイルの送信が完了すると、5400 エミュレーターの「UPDATE」LED が点滅します。点滅中は、フラッシュ ROM に書き込み作業を行っているので絶対に電源を切らないでください。アップデートには数分かかります。
4. 「UPDATE」LED のみの点滅から 4 つの LED 全てが点滅に変わりましたらアップデートは完了です。
5. マイクロコードのバージョンがアップデートされている事を確認してください。

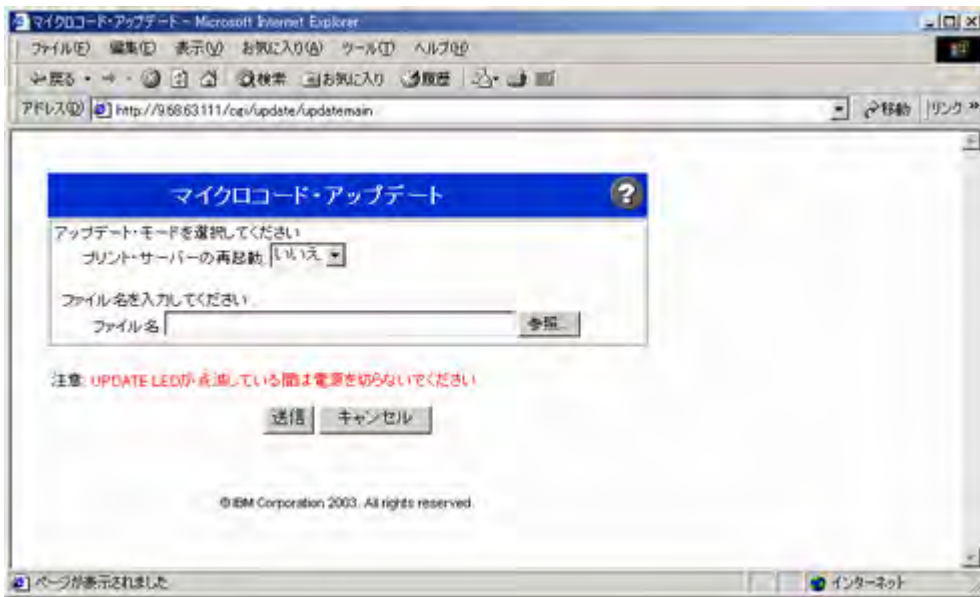
7.2 Web ブラウザーからのアップデート

1. ダウンロードしたファイルを実行（Windows 系 PC で実行してください）すると、アップデート用のファイルが展開されます。
2. Web ブラウザーのアドレス欄に、以下のアドレスを入力します。
http://zzz.zzz.zzz.zzz/cgi/update/
zzz.zzz.zzz.zzz:5400 エミュレーターの IP アドレス
3. 5400 エミュレーターに接続されると、以下の画面が表示されますので、ユーザー名：admin、パスワード：system と入力し、OK をクリックします。

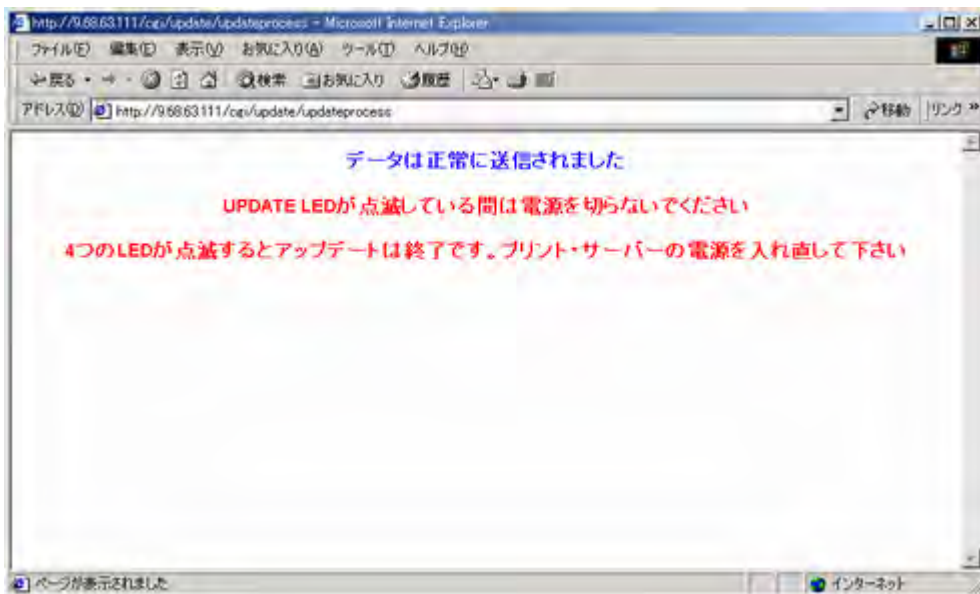


4. Web ブラウザに以下の画面が表示されたら、画面左側から、「マイクロコードアップデート」の文字をクリックします。

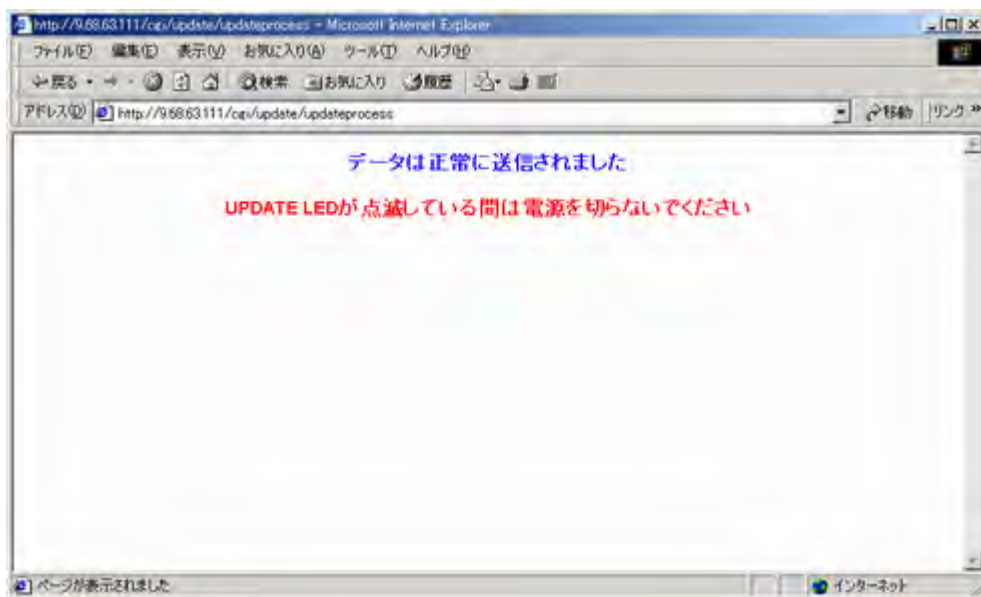
5. 以下のマイクロコードアップデート用画面が表示されたら、「マイクロコード・アップデート」をチェックします。「プリント・サーバーの再起動」は、アップデートファイルの手順説明書を参照して選択してください。「ファイル名」欄の参照ボタンをクリックし、1. で展開したファイルを指定します。ファイルを指定後、「送信」ボタンをクリックします。



6. 数分後、ファイルの転送が終了すると、以下の画面が表示されます。この後に、マイクロコードをフラッシュ ROM に書き込みます。書き込み中には「UPDATE」LED が点滅します。点滅中は、絶対に電源を切らないでください。アップデートには数分かかります。「再起動」→「いいえ」の場合



「再起動」 → 「はい」 の場合



7. 「UPDATE」 LED の点滅が終了したらアップデートは完了です。マイクロコードのバージョンがアップデートされている事を確認してください。